



# 北空知4町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

## ●事業の結果概要

### 【北空知4町の地域概況整理】

- ・地勢・人口分布等の概況、主要施設や公共交通の現況、上位・関連計画等の整理

### 【北空知4町の地域公共交通実態調査】

- ・北空知4町エリアの住民における通勤・通学・通院・買い物等生活圏をはじめとした移動の実態を調査し、ニーズの把握と公共交通の必要な見直しを図る。

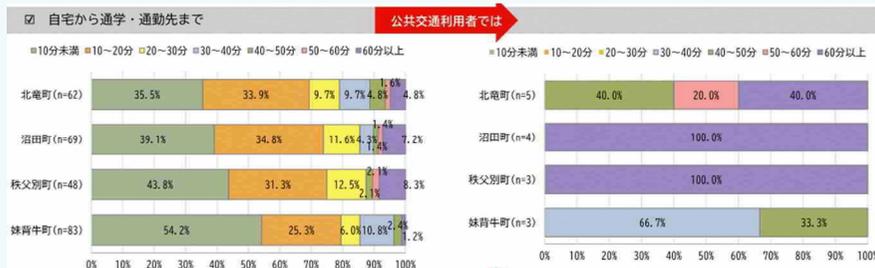
#### (1)住民アンケート調査

- ・15歳以上の住民を対象に1,600世帯(1世帯2票)に対して送付
- ・アンケートの結果、通学や通勤時に公共交通を利用している町民では、目的地まで直接向かうことが難しいため、乗換回数や移動時間が多くなっている実態が見られる。
- ・「利用実態に応じた運行路線の短絡化や車両小型化など、運行規模の適切化を図りながら、地域公共交通を維持していくことが望ましい」とする回答が6割以上あり、利用実態に応じた見直しが必要。

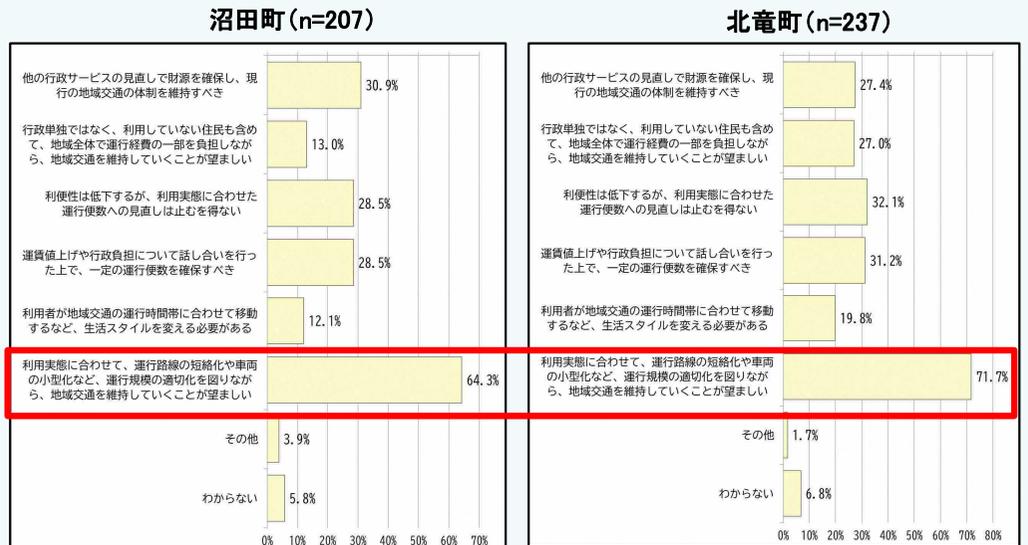
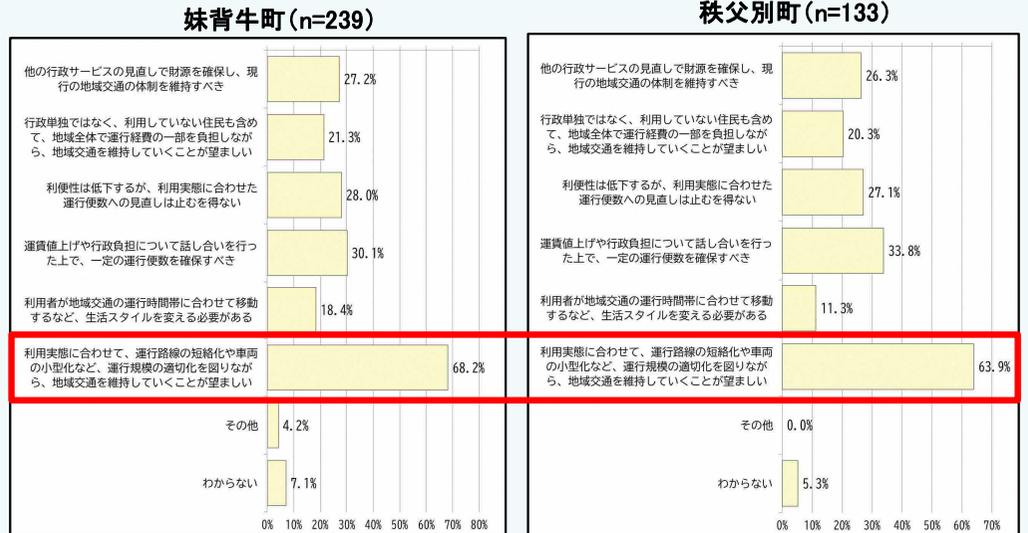
### 問8 通学・通勤の状況【夏季の乗換回数】



### 【夏季の総移動時間】



### 問14 地域交通の維持・確保に向けた考え【いくつかも】



# 北空知4町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

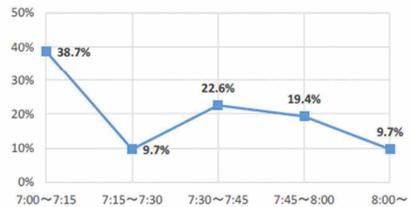
## ●事業の結果概要

### (2)通学アンケート調査

- ・4町から深川・滝川の公立高等学校に通学している生徒に対する調査
- ・JRやバスに乗車する時間帯では6時～7時台の早い時間帯に利用している一方、「現状の運行時間帯で良い」という回答が7割以上あることから、現状の運行形態や路線の維持を図ることが重要。
- ・進学先を選択する際に4割が公共交通の運行状況を意識しているほか、部活動への影響の意識もみられる。

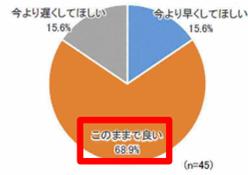
#### 問6 通学時、バスに乗車する時間帯 (n=31)

☑7:00～7:15にバスに乗車する生徒が多い。



#### 問6 バスの運行時間帯 (n=45)

☑現状の運行時間帯の継続を望む意見が多い。



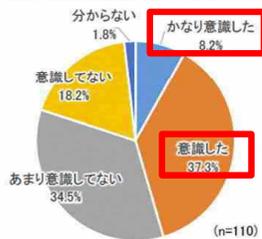
#### 問7 JRの運行時間帯 (n=75)

☑現状の運行時間帯の継続を望む意見が多い。



#### 問8 進学先を選ぶ際に公共交通の運行状況を意識したか

☑秩父別町から進学する生徒は、他の町よりも公共交通の運行状況を強く意識している。



	妹背牛町 (n=33)	秩父別町 (n=18)	北竜町 (n=24)	沼田町 (n=34)
かなり意識した	3.0%	11.1%	4.2%	14.7%
意識した	39.4%	55.6%	37.5%	26.5%
あまり意識していない	33.3%	11.1%	37.5%	47.1%
意識していない	24.2%	22.2%	20.8%	5.9%
分からない	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%

#### 問9 意識した運行状況の内容

☑自宅から通学できるか、部活動への影響を意識している傾向。



	妹背牛町 (n=14)	秩父別町 (n=11)	北竜町 (n=10)	沼田町 (n=14)
自宅から高校まで公共交通で通えるか	50.0%	72.7%	90.0%	57.1%
自宅から高校まで公共交通で始業時間に間に合うか	28.6%	0.0%	40.0%	14.3%
部活動に入っても帰宅できるか	7.1%	54.5%	50.0%	28.6%
塾に通っても帰宅できるか	14.3%	9.1%	0.0%	0.0%
公共交通の運行便数が十分か	21.4%	0.0%	0.0%	14.3%
自宅から高校までの所要時間はどのくらいか	28.6%	27.3%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	9.1%	0.0%	7.1%

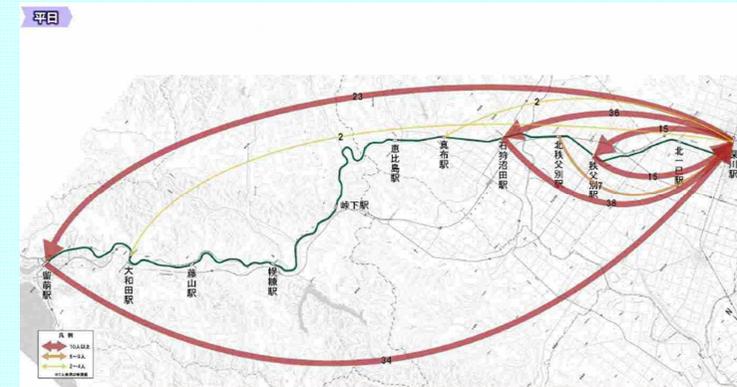
※複数回答

### (3)公共交通利用者に対する乗降調査

- ・11路線の各種公共交通の利用者に対する乗降調査を実施。以下、主な路線を記載。

#### 【JR留萌線】

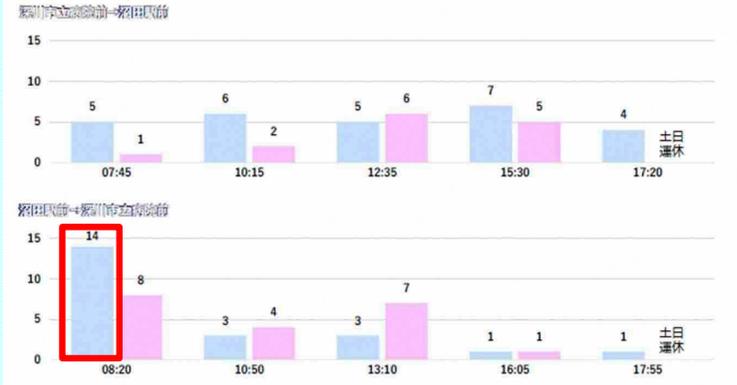
- ・利用目的としては平日は通学が最も多く、留萌始発便の利用が最も多い。また、留萌～深川間、沼田・秩父別～深川間の利用が主である。



#### 【空知中央バス 沼田線】

- ・利用目的としては通勤、通院、私用等があり、沼田の始発便の利用が最も多い。沼田～秩父別間の利用は少ない。

#### 便別利用者数

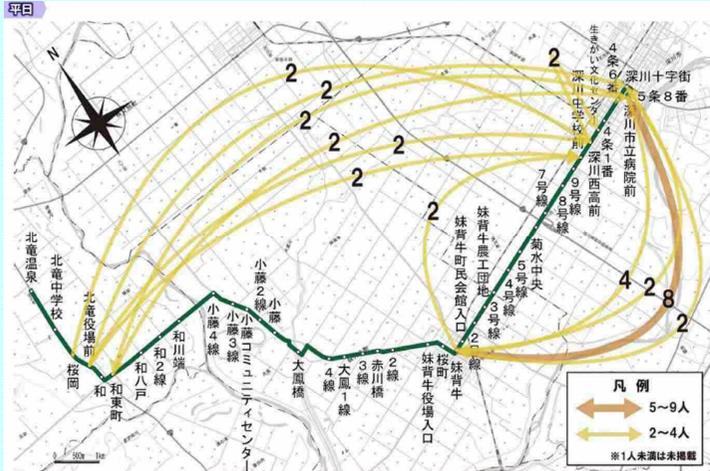


# 北空知4町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

## ●事業の結果概要

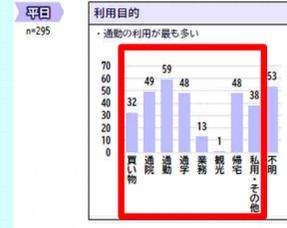
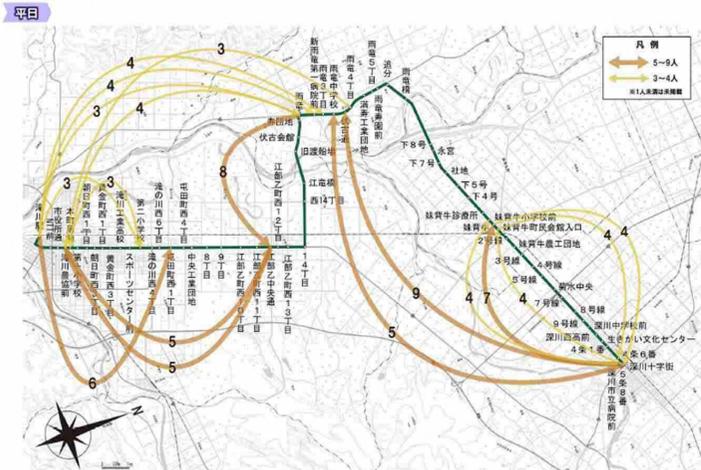
### 【空知中央バス 北竜線】

・利用者の多くは65歳以上、通学は3割程度で、北竜始発便の利用が最も多い。北竜～妹背牛間の利用は比較的少ない。



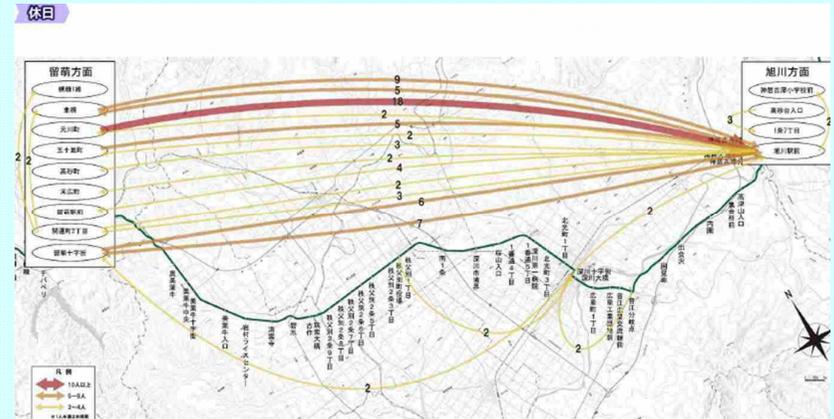
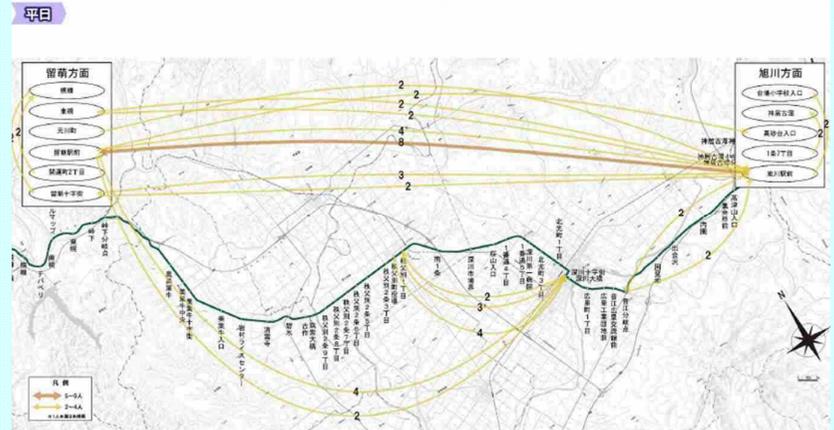
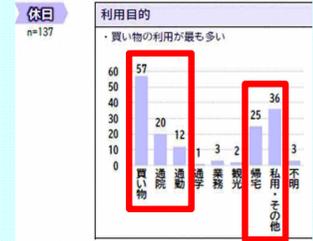
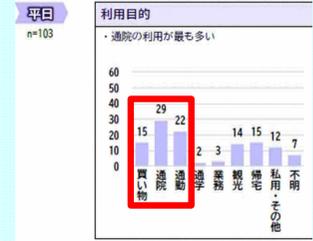
### 【空知中央バス 深滝線(雨竜経由)】

・通勤、通学、買い物、私用など幅広い年代で利用されており、深川市立病院始発便の利用が最も多い。妹背牛～深川間、雨竜～滝川間の利用が主である。



### 【沿岸バス・道北バス 留萌旭川線】

・通勤、通院、買い物などの目的が多く、留萌～旭川間、北竜・秩父別～深川への利用がある。



# 北空知4町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

## ●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

※主な路線を記載

### 【JR留萌本線の方向性】

- ・JR留萌本線存廃の方向性により検討  
(部分存続などの検討結果によって今後調整)

※現状維持にあたっての課題

鉄道とバスが共存する持続的な地域交通の確保(JR駅までのアクセス交通の維持、鉄道とバスの維持に係る地域負担)

### 【空知中央バス 沼田線】

- ・JR留萌本線存廃の方向性により検討  
(部分存続などの検討結果によって今後調整)

※現状維持にあたっての課題

鉄道とバスが共存する持続的な地域交通の確保(鉄道とバスの維持に係る地域負担)

### 【空知中央バス 北竜線】

- ・関係自治体で運行費を支援して運行を継続、又は、北竜温泉～妹背牛市街地間で路線の短絡化の検討、又は、滝川北竜線のアクセス交通(追分市街での乗り継ぎ)による滝川市や深川市への生活動線確保の検討など、深滝線(雨竜町経由)及びJR函館本線との接続性を確保することで運行費補助の圧縮を図る

### 【空知中央バス 深滝線(雨竜経由)】

- ・関係自治体等で運行費を支援して運行を継続。※他路線との接続性を確保し、輸送量の向上を目指す

# 北空知4町地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

## ●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

### 【沿岸バス・道北バス 留萌旭川線】

- ・JR留萌本線存廃の方向性により検討  
(部分存続などの検討結果によって今後調整)

※現状維持にあたっての課題

鉄道とバスが共存する持続的な地域交通の確保(鉄道とバスの維持に係る地域負担)

## ●事業実施の適切性

事業は計画どおり適切に実施されている。

## ●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果(案)

運輸局記載欄